

令和元（2019）年6月

軽自動車新車販売速報

令和元（2019）年7月1日
一般社団法人 全国軽自動車協会連合会

全国軽自動車協会連合会（会長：堀井仁，略称：全軽自協）の調べによる令和元（2019）年6月の軽自動車新車販売台数（新車新規検査台数，トレーラー等を除くナンバーベース）は，全体で160,172台，前年同月比0.5%減となり，3ヵ月ぶりのマイナスとなりました。

車種別では，乗用車は118,918台で前年同月比3.2%減（3ヵ月ぶり減），貨物車は41,254台で同8.2%増（12ヵ月連続増）。貨物車の内訳は，ボンネットバン4,735台で前年同月比482.4%増（12ヵ月連続増），キャブオーバーバン20,136台で同6.2%減（8ヵ月連続減），トラック16,383台で同3.4%増（3ヵ月連続増）となっています。

この結果，平成31・令和元年上期（平成31年1月～令和元年6月）の新車販売台数は1,018,071台，前年同期比1.8%増となり，上期としては3年連続のプラスとなりました。

上期販売台数の内訳は，乗用車が789,399台で前年同期比0.1%減（3年ぶり減），貨物車が228,672台で同8.9%増（3年連続増）。貨物車の内訳は，ボンネットバン31,801台で同455.6%増（19年ぶり増），キャブオーバーバン101,092台で同10.0%減（4年ぶり減），トラック95,779台で同4.2%増（2年ぶり増）となっています。